

標準様式例 7-3 (コンサルタント)

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H 2 9 利根川上流管内維持管理方策検討業務
業 務 概 要	本業務は、利根川上流管内の河川維持管理計画に基づいた維持管理行為の実施状況の分析・評価及び課題の解決に向けた対応の検討を行い、その結果を踏まえ、利根川上流河川維持管理計画（案）の作成や河川維持管理レポートの作成のほか、河道管理計画（案）の作成、堤防植生管理等の検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官関東地方整備局 利根川上流河川事務所長 横森 源治 埼玉県久喜市栗橋北 2-19-1
契 約 年 月 日	平成29年4月21日
契 約 業 者 名	H 2 9 利根川上流管内維持管理方策検討業務河川財団・エコー設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋小伝馬町 1 1 - 9
契 約 金 額	31,492,800 円 (税込み)
予 定 価 格	31,525,200 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、利根川上流管内の河川維持管理行為の実施状況の分析・評価及び課題の解決に向けた対応の検討を行い、その結果を踏まえ、河川維持管理点検実務（案）等や河川管理レポートの作成、河川巡視等の実施マニュアルの作成、堤防植生管理等の検討・植生管理基準（案）のとりまとめを行うものである。</p> <p>本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、堤防除草のコスト縮減に寄与する植生管理や養生のあり方を検討する際の留意点などを含めた技術提案を求め、簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。</p> <p>H 2 9 利根川上流管内維持管理方策検討業務河川財団・エコーは、提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。</p>
業 務 場 所	利根川上流河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント
履 行 期 間 (自)	平成29年4月22日
履 行 期 間 (至)	平成30年2月28日
備 考	入札情報サービス (P P I) (http://www.1-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。